

# 日本ゴルフ界 2大会連続のメダル 獲得を目指して

2024年8月  
パリ五輪開催

2021年8月、世界中を熱狂させた東京オリンピックから3年。アスリートの祭典であるオリンピックがフランス・パリで開催されます。2021年に霞ヶ関カンツリー倶楽部で開催されたゴルフ競技では、稲見萌寧が日本女子ゴルフ初の銀メダルを獲得するなど活躍を見せた日本代表。パリオリンピックでは、2大会連続のメダル獲得を目指します。開幕まで約6ヶ月と迫ったパリオリンピックの情報をお知らせします。

## パリオリンピックゴルフ競技は8月1日にル・ゴルフ・ナショナルで開催

パリオリンピックは、7月26日に開会式が挙行され8月11日に閉幕する予定です。フランス各地で32競技329種目が実施されます。ゴルフ競技は、ル・ゴルフ・ナショナルで男子が8月1日から4日、女子が8月7日から10日の各4日間72ホール・ストロークプレーで行われます。

ル・ゴルフ・ナショナルは、フランス・パリ西部のベルサイユ宮殿にほど近い広大な土地に、世界で200コース以上のゴルフ場の設計を手掛け、光と影の魔術師といわれ名声を集めている設計家のロバート・ヴォン・ヘギー氏の手により1990年に開場しました。無数のリンクスタイルのバンカーを備え、起伏のあるフェアウェイが特徴のコースで、1991年以来毎年、

欧州DPツアーのフランスオープンの舞台となっている他、2018年にはライダーカップ、2022年には世界アマチュアゴルフチーム選手権が開催されています。2023年には久常涼がフランスオープンで優勝。世界アマでも男女日本代表が優勝争いの一角に食い込むなど、日本選手の活躍が続いているコースです。

## パリオリンピックへの切符は 6月のランキング上位60名の手

パリオリンピックの出場は、世界ランキングを元にしたオリンピックランキングで決定されます。男子は2024年6月17日、女子が2024年6月24日時点のオリンピックランキングをもとに出場枠が決定します。具体的には、同ランキング上位15位までは各国最大4名までが選ばれ、16位以下の選手は15位以内の選手を含めて最大2名までが選ばれ、男女ともに最大60名で開催されます。



パリオリンピック競技が開催されるル・ゴルフ・ナショナル

ターやナショナルトレーニングセンター、強化活動拠点のフェニックス・シーガイア・リゾート(宮崎県)の利用のほか、医科学的なサポートなど支援プログラムを提供しています。

## 2024年JOC認定 ゴルフ競技オリンピック強化指定選手

**男子:**久常涼、星野陸也、中島啓太、蟬川泰果  
金谷拓実、今平周吾、比嘉一貴、大槻智春  
**女子:**山下美夢有、古江彩佳、笹生優花、岩井明愛  
西郷真央、櫻井心那、岩井千怜、西村優菜

また、パリオリンピックでは日本代表が十分なパフォーマンスを発揮できるように専門スタッフが同行し、快適に大会に臨めるよう衣食住の環境整備を行う予定です。ゴルフ日本代表がメダルを獲得した際には、JOCからの報奨金とは別にJGAオリンピックゴルフ競技対策本部から金メダル2,000万円、銀メダル1,000万円、銅メダル600万円の報奨金を授与します。

国際ゴルフ連盟 (IGF) オリンピックランキング  
<https://www.igfgolf.org/olympic-games/qualification-system>



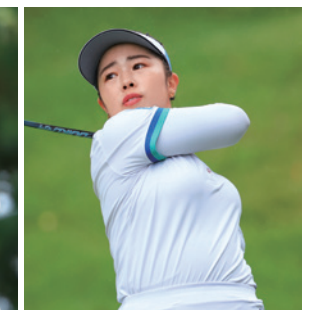
日本代表がパリオリンピックで着用するユニフォームやキャディーバックは、2024年6月に皆さまにお披露目できる予定です。

## 日本代表のメダル獲得に向けてのサポート

JGAは、日本オリンピック委員会の選手強化制度「JOC認定オリンピック強化指定選手」を申請しています。2024年は男子が2023年12月4日時点の世界ゴルフランキング、女子は2023年11月27日時点の世界女子ゴルフランキング上位から各8名をゴルフ競技強化指定選手に申請し、JOCから認定を受けました。オリンピック強化指定選手には国立スポーツ科学セン



中島啓太



山下美夢有

## パリオリンピックゴルフ競技のマイルストーン

6月17日	男子オリンピックゴルフランキング（OGR）期間終了
6月18日	男子 OGR が発表され、国際ゴルフ連盟が国内オリンピック委員会 / 国内競技連盟に割当数と通知。国際ゴルフ連盟が男子の再配分予備リストを公表。
6月24日	女子オリンピックゴルフランキング（OGR）期間終了
6月25日	女子 OGR が公表され、国際ゴルフ連盟が国内オリンピック委員会 / 国内競技連盟に女子の割当を通知。国際ゴルフ連盟が女子の再配分予備リストを公表。
6月27日	国内オリンピック委員会は国際ゴルフ連盟に割り当てられた出場枠の使用意思を表明する。
7月 2日	国際ゴルフ連盟は全ての未使用の出場枠を再配分する
7月 8日	パリオリンピックエントリー締切
7月31日	男子の再配分終了
8月 1日～ 4日	パリオリンピック男子個人ストロークプレー
8月 6日	女子の再配分終了
8月 7日～10日	パリオリンピック女子個人ストロークプレー

### オリンピックゴルフ競技と日本代表

2016年リオオリンピックで112年ぶりにゴルフ競技が実施種目に復活。ゴルフ日本代表として初めてのオリンピックに出場したのは、片山晋呉、池田勇太、大山志保、野村敏京の4名でした。2016年大会では、野村がメダル獲得まであと一歩と迫る4位に食い込んでいます。2022年にはコロナウイルスのパンデミックにより史上初の1年延期の末に東京オリンピックが開催。霞ヶ関カントリー倶楽部を舞台にゴルフ競技が行われました。日本代表は松山英樹、星野陸也、畑岡奈紗、稲見萌寧の4名。男子は松山が銅メダルを争うプレーオフの末に4位T。女子は稲見が銀メダルを巡るプレーオフを勝ち抜き、女子ゴルフ初の銀メダリストに輝きました。



プレーオフの末、4位Tに終わった松山英樹  
女子ゴルフ初の銀メダルに輝いた稲見萌寧

### オリンピックとゴルフの歴史

近代オリンピックが始まったのは1896年のアテネ。ゴルフは1900年の第2回大会でオリンピックの実施競技になりました。その第2回大会は奇しくも2024年大会の開催を控えるパリで開催されました。第1回のアテネ大会では女性の種目がなかったため、パリ大会で女性も参加できるゴルフが実施されたのです。女子競技は、10名が参加し9ホール・ストロークプレーで行われ、47ストロークでマーガレット・アボットがアメリカの女性で初のオリンピック金メダルの栄誉を勝ち取りました。男子は36ホール・ストロークプレーの結果、167ストロークでホールアウトしたチャールズ・サンズ（アメリカ）が金メダルを獲得しました。1904年にセントルイスで行われた第3回大会でのゴルフ競技は男子のみの開催となり、個人戦と団体戦での実施。この第3回大会では、ノン・オリンピック種目としてドレイビングコンテストやパッティングコンテストも開催されたと記録が残っています。



パリ大会でM.アボットが女性初の金メダル



1904年セントルイス大会の競技会場  
グレン・エコー CC